

令和4年度 進路だより

わくわくワーク 第2号

令和4年7月20日
富山県立しらとり支援学校
進路支援部

学校を卒業し、社会に出るということは、生徒にとっても、また、保護者の皆さんにとっても大変重要なことだと思います。その際に、本当に自分に合った進路先を選ぶことができるよう、学校では進路先の希望を聞きながら進路情報を提供したり、体験の場を用意したりしています。生徒には、毎日充実して過ごすことができる進路先を選んでほしいと願っています。そのためには、作業や活動等のためのスキルだけでなく、周囲の人と良好な関係を作ることが大切です。日頃からのあいさつやお礼の言葉・態度を伝える体験を積み、いろんな場面でより良いかわり方ができるようになることが重要だと考えています。

高等部では、6月に校内や校外において就業体験に取り組み、一人一人ができるようになったことや今後の課題を実感でき、進路選択に役立てることができました。ご協力いただいた保護者の皆様、事業所の皆様、ありがとうございました。

現在、新型コロナウイルス感染症が再び拡大の傾向にあり、今後とも事業所等への体験・見学などの際には十分な衛生管理が必要です。今後も、感染に注意しながら、進路選択が順調に進められるようご家庭でもご協力いただければ幸いです。

(教頭 野尻智之)

第1回高等部就業体験(6月8日~21日)

就業体験は、生徒の進路を考える上で非常に大切な学習活動です。生徒一人一人が目標をもって取り組んだ就業体験では、一人一人の自立と社会参加に向けて、ステップアップすることができました。

<校内就業体験>

1年生

<作業内容>校内清掃、クリーニング作業、製品作りなど

<体験の様子> 高1は、清掃班と受注班に分かれて校内就業体験に取り組みました。清掃班は、窓ふきやモップ掛けなどの掃除の仕方を学び、後半は依頼を受けた場所の清掃をしました。受注班は、洗濯やアイロン掛け、再生封筒作りなどのやり方を学び、後半は先生方から注文を受けてそれぞれの作業に取り組みました。どちらの班も、先生方から「きれいになったよ」「ありがとう」などの声を掛けてもらって大きな達成感を味わうことができました。



<校外就業体験>

株式会社タカギコーポレーション多機能型施設ジョブステーションさくら長江事業所 (生活介護事業所、就労継続支援B型事業所)



<作業内容> 部品の分解・組み立て、部品の分別等

<体験の様子> 生活介護事業所では、訓練用の部品の分解・組み立てや色・形ごとの分別など、同じ手順を繰り返す作業をしました。落ち着いた雰囲気の中で、根気強く集中して取り組むことができました。就労継続支援B型事業所では、細かな部品を色分けし、台にはめ込みました。両手を使って効率よく作業するようアドバイスを受けて取り組みました。

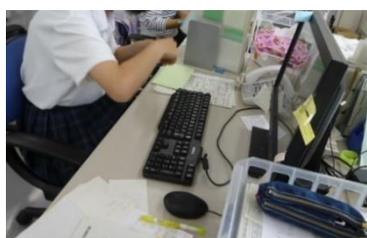
クリエイトジョブ株式会社 ほまれの家 富山東店 (就労継続支援 B 型事業所)



＜作業内容＞マスク数えと箱折り、部品の組み立て等
 ＜体験の様子＞

マスク数えでは、マスクの向きと表裏を揃えて、台紙の上に10枚ずつ並べて束にし、輪ゴムで留めました。説明を聞いて分からない時には自分から質問して、丁寧に物品を扱うよう気を付けながら正確に作業をしました。部品の組み立てでは、プラスチックの部品に向きと深さを確認しながら金属部品をはめ込みました。仕上りの個数と時間を意識しながら丁寧に組み立てました。

一般社団法人新草会 セリュー (就労継続支援 A 型事業所)



＜作業内容＞事務作業 (PC データ入力等)、リサイクル
 ＜体験の様子＞

事務作業では、ごみ収集の日報のデータ入力を行いました。回収場所やごみの量を間違えないように確認しながら入力しました。PC の操作方法や仕事のやり方、仕事のリフレッシュの仕方を教えてもらいました。

リサイクル作業では、ベルトコンベヤーに乗ったごみを、ペットボトルや瓶、缶などに分別しました。

就業体験を終えて

就業体験で、事業所の方に記入していただいた評価表の内容の一部を紹介します。

- 元気に返事や挨拶をし、報告ができていました。
- 作業に落ち着いて丁寧に組み立てていました。
- 規則正しい生活を送ることを心掛けてください。
- 一人でできることが増えて、支援が必要な時に伝えられるようになってほしいです。
- いろんなことを経験する機会を作って、成功体験を積んで自信に繋げてほしいです。

就業体験を通して卒業後に求められる姿を知り、学校と家庭で連携して支援していきたいと思います。

高等部進路説明会 (4月27日)

高等部1、2年生の保護者を対象に進路説明会を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、平成2年度から開催を見合わせていましたが、今年度、3年ぶりの開催となり、33名の保護者が参加されました。説明会では、卒業後の進路先に関する情報や高等部卒業までの進路支援の流れについて説明をしました。また、就業体験の様子を記録した映像の視聴や就業体験実施における確認事項についても説明し、保護者の皆様には、事業所の情報収集や見学等をお願いしました。説明会終了後には、「進路決定までの流れや学校での支援内容を確認できた。」「早いうちから卒業後の就労について考えていく必要があると感じた。」「就業体験の映像をもっと見てみたい。」などのご意見や感想をいただきました。

